

農作物病害虫発生現況情報（6月）りんどう編

1 葉枯病

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生圃場率は8.3%（平年18.0%）で、平年より低かった（図1）。

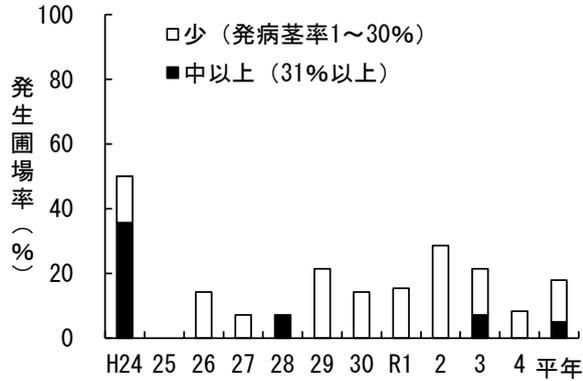


図1 葉枯病の発生圃場率の年次推移（6月下旬）

2 ハダニ類

(1) 6月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年：発生圃場率25.8%、図2）。

(2) 現地では、一部圃場で発生が確認されている。

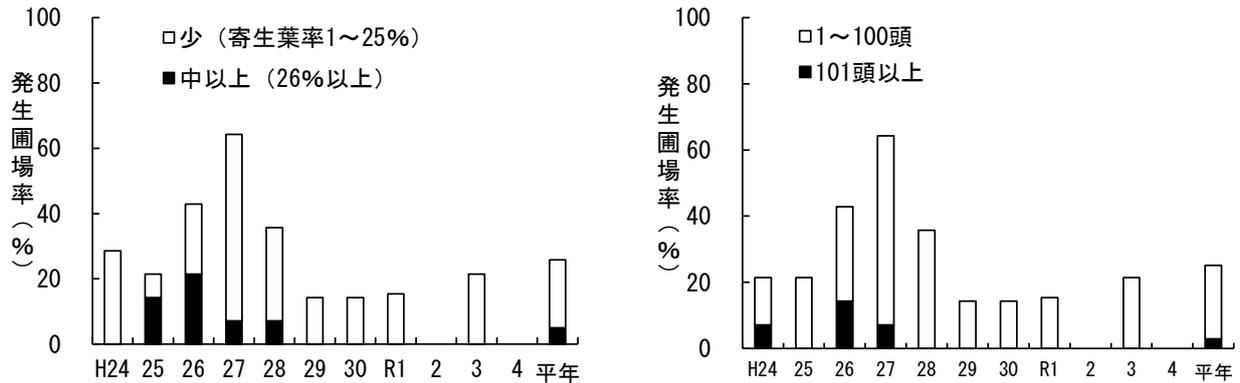


図2 ハダニ類の発生圃場率の年次推移（左：寄生葉率、右：寄生虫数/80葉中、6月下旬）

3 リンドウホソハマキ

(1) 6月下旬の巡回調査では、潜葉痕の発生圃場率は8.3%（平年24.3%）で平年より低く、生長部および茎部被害の発生圃場率は8.3%（平年10.9%）で平年並であった（図3）。

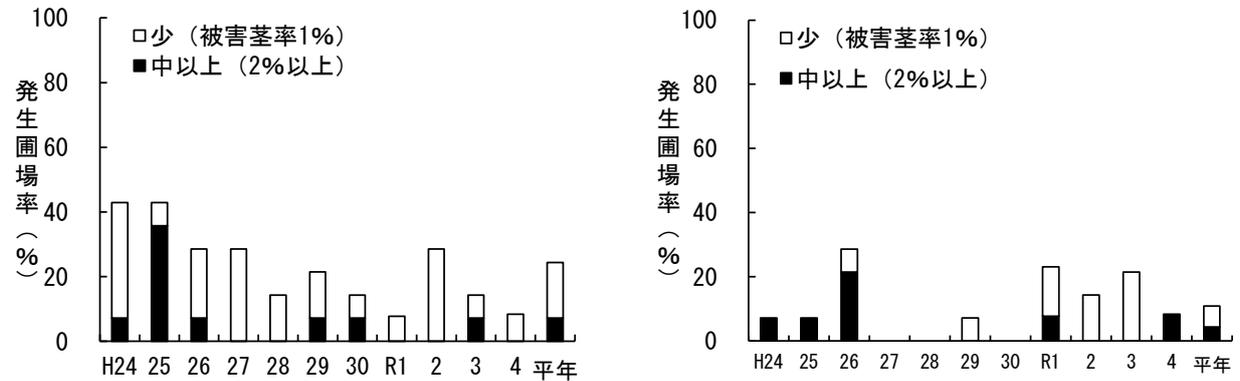


図3 リンドウホソハマキの発生圃場率の年次推移（左：潜葉痕、右：生長部・茎部、6月下旬）